

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

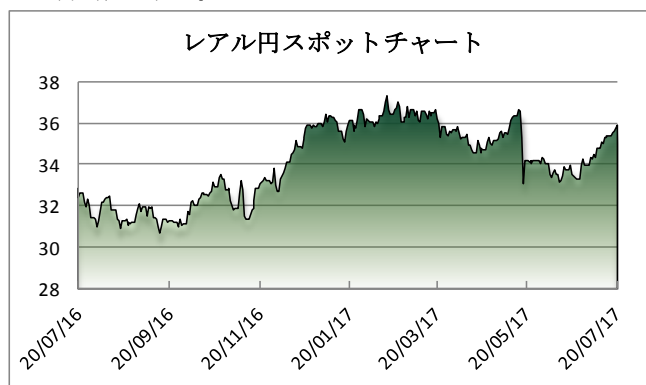
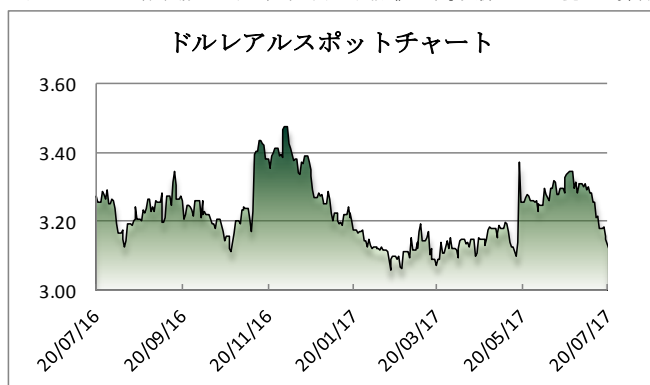
昨日のドルレアルスポット相場は、引き続きレアル買いが優勢となり、3.12台前半までレアル高が進行した。複数の地元メディアは、ブラジル政府が昨日20日に増税プランを公表すると報じていたが、「政権内での合意に欠けている」ことを要因に、Meirelles財務相は本日21日に公表を延期した模様。経済チームによると、今年の税収が予想を100億レアル程度下回っており、「増税は不可避」との見解で一致したことに加え、同財務相自身も、GloboNewsのインタビューに対して、「政府債務の分析を行った上で、必要に応じて増税を検討する」と述べている。増税パッケージの柱は、燃料(ガソリン・ディーゼル)に対するPIS/Cofinsの増税になると予想されている(燃料に対するCideの増税も選択肢の1つに浮上)。一方、Estado紙は、連立政権を組む一部の政党から、「来年に大統領選挙を控える中で増税を行えば、政府へのイメージを損なう」として、増税に反対する姿勢を強めていると報じている。同紙はまた、Rodrigo Maia下院議長が、「増税は財政目標を達成するための唯一の代替手段である」と述べたと伝えている他、①8月に下院で年金改革法案の審議を開始する、②8月末までに票決が実施できなければ、法案への票決はもはや困難である、との見解を示した。

昨日公表された7月IPCA-15は前年比で+2.78%と1990年以来の水準まで低下すると共に、政府目標の下限である3%を下回った。急速に鈍化するインフレ率を受けて、市場参加者は7月25-26日に予定されているCOPOMにおいて、中銀は100bpsの追加利下げを決定すると見ている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月19日	7月20日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3.1489	3.1209	-0.89%	-6.21%	3.0411	3.4085
	対円	JPY	35.56	35.86	0.84%	7.01%	37.45	32.57
	対ユーロ	BRL	3.6255	3.6298	0.12%	-2.00%	3.2289	3.7928
円	対ドル	JPY	111.97	111.91	-0.05%	0.41%	108.13	118.60
	対ユーロ	JPY	128.93	130.16	0.95%	4.88%	114.85	130.77
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	65,180	64,938	-0.37%	6.87%	69,488	59,371
CDS Brazil 5yrs		bps	216.30	211.26	-2.33%	-12.34%	281.62	195.45
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10.06	10.05	-0.10%	-4.65%	11.77	9.91
DI Future Jan18 (金利先物)		%	8.60	8.53	-0.87%	-6.11%	11.51	8.52
3 Months US Dollar Libor		%	1.3072	1.3072	0.00%	1.57%	1.3072	0.9987
CRB Index (国際商品指数)		Index	178.66	178.40	-0.15%	5.15%	196.36	166.48

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。